

2024年 4月 1日

## 2023年度「自立援助ホーム支援助成」事業実施報告書

団体名 特定非営利活動法人クローバーロード  
ホーム名 自立援助ホーム クローバーロード  
代表者・役職名 氏名 理事長 富増 献児

## ▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

## 1. 申請事業の名称

生活環境を整備するための事業

## 2. 自立援助ホームの概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

社会で生きづらさを抱えている若者に安心・安全な居住空間の提供と、社会的な自立のために必要な経験や知識の習得など寄与できることはと思い創設に至りました。開設して2年半が経ち、現在8名(今年度最大時は9名)の児童がそれぞれの課題に向き合い一緒に生活をしています。また、地域や各関係機関等にも認知されるようになり、更にその役割を広げていきたいと考えております。

## 3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

これから一人暮らしを目指す利用者の子どもたちにとって、生活費は一番考えていけるようになって欲しい点だと思います。物価等の高騰による支出は避けては通れない問題になっています。どのように節約をしていけば良いかをしっかりと伝え、実践できるようにしていくことが必要です。節約をすることができれば、その分有意義にお金を遣うことも可能になると思います。そのためより良い経済観念と知識の習得に繋がればと考えています。

## 4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

3階の2カ所ベランダに、テラス屋根と竿掛けの設置をします。また、既存で使用しているベランダテラスに竿掛けを追加し、洗濯物を干すスペースを確保していきます。

## 5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

2カ所のベランダにテラス屋根を取り付けたことで、利用者数が増えていった状態の中でも洗濯物を干せることができました。急な天候不順でも心配することが減りました。また部屋干しをすることがなくなったことによりエアコンを使う必要が減り、このような経過を利用者等と話し合いを行った際に生活していく中での工夫する点として伝えていきました。利用者等が一人暮らしをする上での一つの方法として知識となっていけばと思います。

## 6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

現状としては当初に挙げていた獲得目標は達成できたと思っております。子どもたちが自分で考え、チャレンジすることのできるような企画を実施し、今後も子どもたちのより良い生活を目指していきたいと思っております。また今後は地域の中でどのような役割を担い、共存していくことができるかも検討していき、還元できるようなプロジェクトを考えていければと思っております。  
この様な助成事業を実施して頂いていることに心より感謝致しております。

7. 参考資料: プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等の現物またはコピー、活動状況の写真などを、“必ず”、別途、ご提供ください。

